

「東京ドイツ文化センター横浜校」の開設について

本市は、国際機関や各国政府の関係機関等を、本市が運営する横浜国際協力センターに誘致あるいは支援することを通じて、市民の国際交流や国際理解の推進を図っています。

このたび、ドイツ連邦共和国の文化機関であるドイツ文化センターを誘致しました。東京ドイツ文化センターが、横浜校を横浜国際協力センターに開設し、ドイツ語の普及促進やドイツとの文化交流を行っていきます。

1 東京ドイツ文化センター横浜校について

(1) 誘致の経緯

東京ドイツ文化センターが神奈川県内のドイツ語学習等の需要に応えるため、新たな拠点の開設を検討していたことから、本市から横浜国際協力センターを紹介。

(2) 開設日

平成 28 年 4 月 1 日（金）

(3) 所在地

西区みなとみらい 1-1-1 パシフィコ横浜
横浜国際協力センター 6 階

(4) 事業概要

各種ドイツ語講座や、最新のドイツの文化・科学・社会等を伝えるイベントを実施

(5) 本市からの支援

賃借料及び共益費の 3 分の 1 を補助

(6) ドイツ文化センターについて

- ・ドイツ連邦共和国の文化機関

（ドイツ語名称：Goethe-Institut／

ゲーテ・インスティトゥート）

- ・ドイツ語講座、文化交流イベント等を実施
- ・本部はドイツ・ミュンヘン、世界 98 か国・159 か所の拠点（横浜を除く）
- ・日本国内には東京、大阪、京都に拠点を開設済み、横浜は 4 か所目の拠点



横浜校開設イメージ



東京校 授業風景

2 本市とドイツ文化センターの連携実績

(1) イベントの実施

- ・世界の再生可能エネルギープロジェクト展示会（平成 23 年）
- ・「ドイツ×日本 ふれてかんじる！さんすう展」（平成 27 年）

(2) 高校生の交流

本市がドイツ・フランクフルトのパートナー都市となって以来、市内の高校生が毎年夏にフランクフルトに招待され、現地の高校生等と交流。

3 参考：横浜国際協力センターについて

(1) 概要

国際機関や各国政府の関係機関等の活動を支援することを通じて、世界の平和・発展への貢献や市民の国際理解の推進をはかるため、これらの機関を誘致する施設として平成3年に開設。

(2) 入居機関

国際熱帯木材機関(ITTO)本部、国連食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所、国連世界食糧計画(WFP)日本事務所、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター、シティネット横浜プロジェクトオフィス、(公財)横浜市国際交流協会